

再評価結果（平成26年度事業継続箇所）

担当課：道路局 国道・防災課

担当課長名：茅野 牧夫

事業名 一般国道175号 <small>ひらのかくふく</small> 平野拡幅	事業区分 一般国道	事業主体 国土交通省 近畿地方整備局													
起終点 自：兵庫県神戸市西区平野町向井 至：兵庫県神戸市西区平野町常本		延長 3.3km													
事業概要 一般国道175号は、明石市から神戸市西区、三木市、小野市、加東市など東播磨内陸地域を縦貫し、京都府舞鶴市に至る主要幹線道路である。 平野拡幅は、一般国道175号の交通混雑の緩和、交通安全の確保等を目的に計画された道路である。															
S58年度事業化	S58年度都市計画決定 (H-年度変更)	S59年度用地着手													
S63年度工事着手															
全体事業費	130億円	事業進捗率													
		約89%													
		供用済延長													
		2.0km													
計画交通量 47,500台/日															
費用対効果 分析結果	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">B/C</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">総費用</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">総便益</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">基準年</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(事業全体) 1.7</td> <td style="text-align: center;">(残事業)/(事業全体) 18/205億円</td> <td style="text-align: center;">(残事業)/(事業全体) 128/358億円</td> <td style="text-align: center;">平成25年</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(残事業) 7.1</td> <td style="text-align: center;">(事業費) 11/187億円 (維持管理費) 7.0/18億円</td> <td style="text-align: center;">(走行時間短縮便益) 123/339億円 (走行経費減少便益) 3.0/11億円 (交通事故減少便益) 1.9/7.5億円</td> <td></td> </tr> </table>	B/C	総費用	総便益	基準年	(事業全体) 1.7	(残事業)/(事業全体) 18/205億円	(残事業)/(事業全体) 128/358億円	平成25年	(残事業) 7.1	(事業費) 11/187億円 (維持管理費) 7.0/18億円	(走行時間短縮便益) 123/339億円 (走行経費減少便益) 3.0/11億円 (交通事故減少便益) 1.9/7.5億円			
B/C	総費用	総便益	基準年												
(事業全体) 1.7	(残事業)/(事業全体) 18/205億円	(残事業)/(事業全体) 128/358億円	平成25年												
(残事業) 7.1	(事業費) 11/187億円 (維持管理費) 7.0/18億円	(走行時間短縮便益) 123/339億円 (走行経費減少便益) 3.0/11億円 (交通事故減少便益) 1.9/7.5億円													
感度分析の結果 【事業全体】交通量：B/C=1.3~2.2(交通量 ±10%) 事業費：B/C=1.7~1.8(事業費 ±10%) 事業期間：B/C=1.7~1.7(事業期間±20%)															
【残事業】交通量：B/C=5.5~9.4(交通量 ±10%) 事業費：B/C=6.7~7.6(事業費 ±10%) 事業期間：B/C=7.1~7.1(事業期間±20%)															
事業の効果等 ①交通混雑の緩和 ・平野拡幅未整備区間における交通量は、交通容量を上回っており、西戸田交差点において渋滞が発生しているが、残る区間の整備により交通混雑の緩和が期待される。 ②交通安全の確保 ・事業区間では、交通混雑に起因すると考えられる追突事故が多く発生し、また、未整備区間の約9割に歩道がなく、自転車・歩行者の安全確保が課題となっており、残る区間の整備により、道路が拡幅され、歩道が整備させることで、自転車・歩行者の安全性の向上が期待される。 ③高度医療施設へのアクセス向上 ・三木市～兵庫県立災害医療センターへの所要時間が短縮。(53分→51分) ④新幹線駅へのアクセス向上 ・三木市～JR西明石駅への所要時間が短縮。(37分→35分) ⑤空港へのアクセス向上 ・三木市～神戸空港への所要時間が短縮。(58分→56分) ⑥重要港湾へのアクセス向上 ・三木市～東播磨港への所要時間が短縮。(67分→65分) ⑦主要な観光施設へのアクセス向上 ・沿線へのアクセス性向上により、観光客の増加が見込まれる (王子動物園：観光入込客数 約128万人/年(H23)、須磨海浜水族園：観光入込客数 約116万人/年(H23))															
関係する地方公共団体等の意見 地域から頂いた主な意見等： ・平成25年7月、5月一般国道175号整備促進期成同盟会（神戸市長、西脇市長、三木市長、小野市長、丹波市長、加東市長より構成）より平野拡幅の整備促進の要望を受けている。 神戸市長の意見： 国道175号は神戸市内を南北に連絡する重要な幹線道路である。 西戸田交差点以南の2.0kmについては、平成22年3月までに拡幅が完了しているが、整備の効果を十分															

<p>に発揮するとともに、通行の安全性を確保するために、引き続き事業を継続し早期に拡幅整備することが必要であるとする。</p>	
事業評価監視委員会の意見	<p>審議の結果、「一般国道175号平野拡幅」の再評価は、当委員会に提出された資料、説明の範囲において、おおむね適切に進められており、対応方針(原案)のとおり「事業継続」でよいと判断される。</p>
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	<p>平野拡幅区間が通過する神戸市西区の人口や自動車保有台数の伸びは増加傾向。</p>
事業の進捗状況、残事業の内容等	<p>現在までに、3.3kmのうち2.0kmを開通済み、用地進捗率：約99%、事業進捗率：約89%。 残る区間について、用地取得及び改良工事を推進中。</p>
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	<p>引き続き事業を推進し、平成26年度の開通を目指す。</p>
施設の構造や工法の変更等	<p>事業実施にあたり、新技術・新工法の採用など、コスト縮減に努める。</p>
対応方針	<p>事業継続</p>
対応方針決定の理由	<p>以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。</p>

再評価結果(平成26年度事業継続箇所)

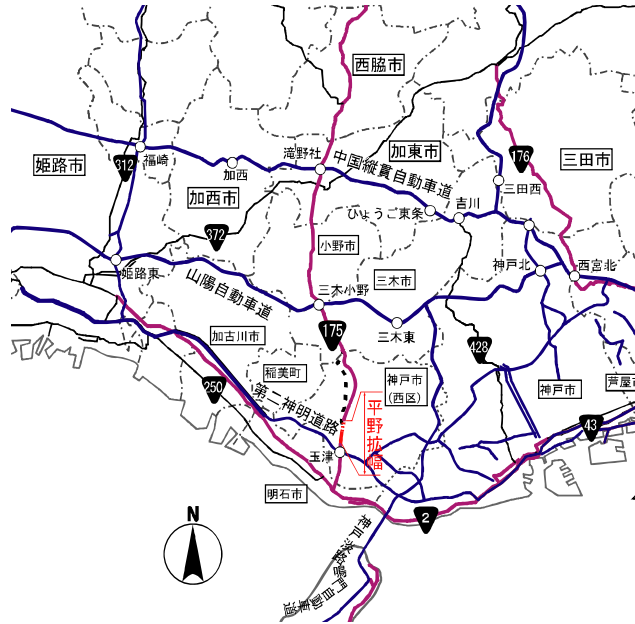
担当課：道路局 国道・防災課

担当課長名：茅野 牧夫

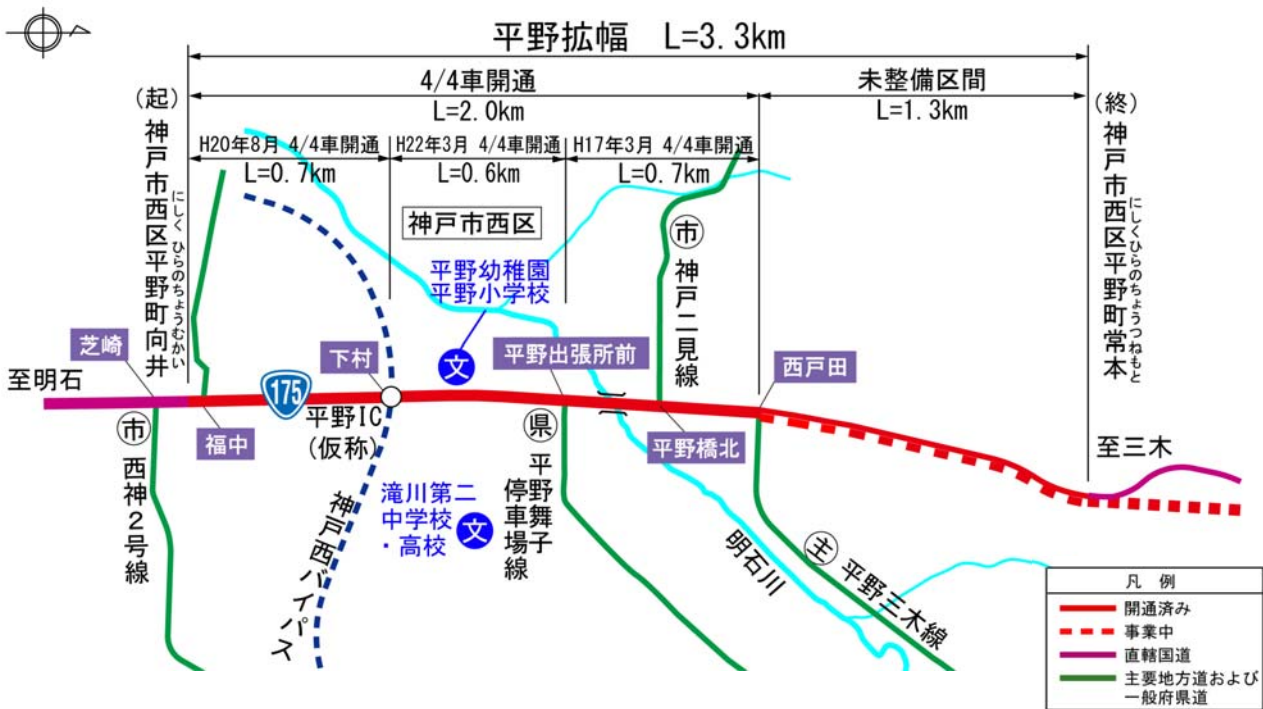
事業名	一般国道175号 <small>ひらのかくふく</small> 平野拡幅	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 近畿地方整備局
起終点	自：兵庫県神戸市西区平野町向井 至：兵庫県神戸市西区平野町常本	延長	3.3km		

事業概要図

【位置図】



【概要図】



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
 ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。